

グリーンスローモビリティの 実績報告及び今後の展開

令和8年8月
杉 並 区



目標 3

気軽に自由な外出と回遊が確保されている

施策 3 - 1 新たな公共交通サービスによる移動の選択肢の拡充

取組2 地域の回遊性の向上に資する
 グリーンスローモビリティの運行

	令和 5	令和 6	令和 7	令和 8	中期 令和 9（2027）年度 ～令和12（2030）年度	長期 令和13（2031）年度～
計画	検討				実施	
実績		★				

本格運行開始

今後の取組について（杉並区地域公共交通計画での位置づけ）

目標3 気軽に自由な外出と回遊が確保されている

他の地域でもグリスロの取組を広げられるか検討

施策3-1 新たな公共交通サービスによる移動の選択肢の拡充

取組2 地域の回遊性の向上に資するグリーンスローモビリティの運行

- ・地元の交通事業者との協力
- ・グリーンスローモビリティの特性を理解してもらい、ゆっくりの価値を共有する

	令和5	令和6	令和7	令和8	中期 令和9（2027）年度 ～令和12（2030）年度	長期 令和13（2031）年度～
計画	検討					実施
実績		★				

本格運行開始

単なる移動手段ではなく、地域の魅力向上や回遊性向上を目的とし、ゆっくり移動することで地域の景観や店舗等への立ち寄りを促し、地域経済の活性化につなげていく。
将来的には他地域展開や地域住民との連携も視野に入れ、地域住民や利用者の声を拾いながら、現在の運行事業者であるキャピタルモータース株式会社を含めた**地元の交通事業者とともに検討を進める。**

1. 利用実績

2. アンケート結果

3. これまでの取組報告及び今後の取組について

1. 利用実績

2. アンケート結果

3. これまでの取組報告及び今後の取組について

利用実績

利用実績（本格運行開始後 ～ 令和8年6月30日現在）

令和6年度	11月※1	12月	1月	2月	3月	計
乗車人数 (未就学児)	436人 (32人)	2651人 (210人)	2201人 (194人)	1965人 (175人)	2290人 (230人)	9543人 (841人)
平均乗車人数	73人/日	86人/日	71人/日	70人/日	74人/日	75人/日

令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月※2	3月	計
乗車人数 (未就学児)	2481人 (206人)	2193人 (169人)	2213人 (161人)	2132人 (157人)	2461人 (173人)	2587人 (197人)	2781人 (155人)	3803人 (192人)	2535人 (121人)	1969人 (110人)	1748人 (120人)	2434人 (162人)	29337人 (1923人)
平均乗車人数	83人/日	71人/日	74人/日	69人/日	79人/日	86人/日	90人/日	127人/日	82人/日	64人/日	65人/日	79人/日	81人/日

令和8年度	4月	5月	6月※3	計
乗車人数 (未就学児)	2764人 (160人)	2745人 (109人)	1411人 (38人)	6920人 (307人)
平均乗車人数	92人/日	89人/月	47人/月	76人/月

総計 45,800人（未就学児：3,071人）

**1か月(30日)の平均乗車人数：2,370人
（1日の平均乗車人数：79人）**

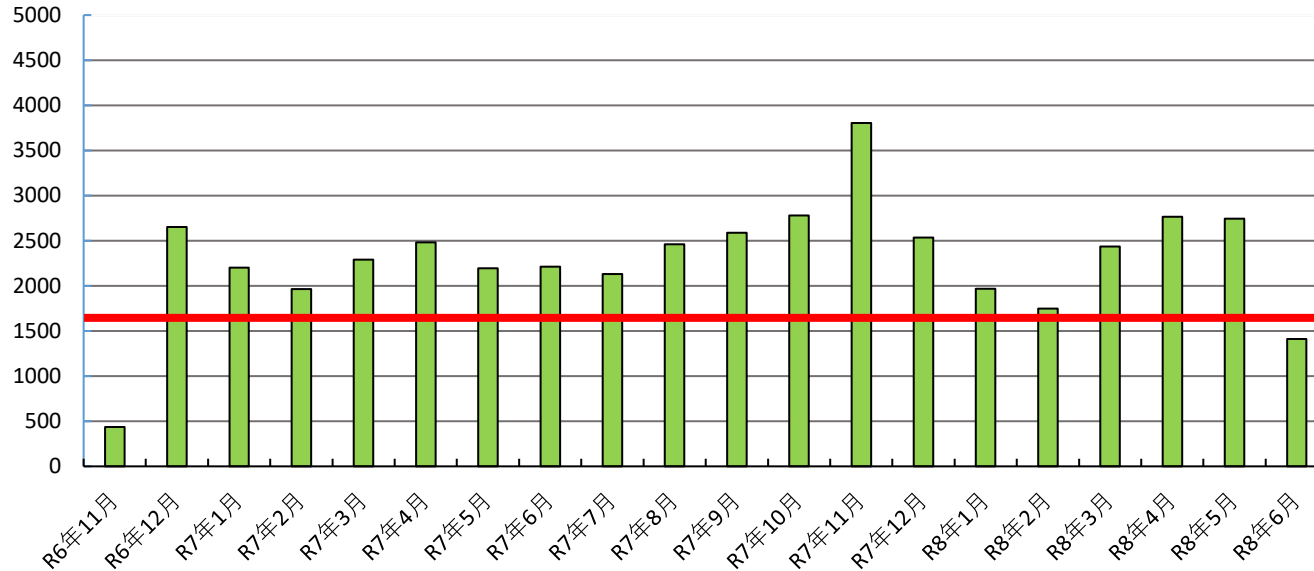
（令和8年1月時点）

1か月（30日）の平均乗車人数：2,430人
（1日の平均乗車人数：81人）

- ※1 11月25日から11月30日までの6日間にかけての実績
- ※2 降雪のため1日運休
- ※3 バス型車両不具合により約1か月運休（詳細は次ページに記載）

利用実績

乗車人数（月ごと）



運行計画策定当初想定していた利用者※
1ヶ月（30日想定）1,678人

- ・ R8年1月以降、以下の月は、一時的に減便をしていた。（輸送力の低下）

2月・・・降雪のため、2月8日を1日運休していた。

5月・・・車検のため、カート型車両は5月11日から15日及びバス型車両は18日から27日の計15日間を1台で運行。

6月・・・バス型車両の不具合により6月5日から7月1日の27日間を1台で運行。

→オイル漏れについては、製造メーカーであるタジマモーターコーポレーションに原因を確認。部品が国内に無く輸入が必要となり、取り寄せに時間を要したため、バス型車両の復旧に27日間かった。

運行事業者であるキャピタルモータース株式会社を含めて、整備体制や部品管理体制の強化の必要性を再確認し、改善策の提示を求めている。

※7人乗り12便・5人乗り12便で、途中での乗り降りや未就学児の膝上乘車等は考慮しなかった場合。

1. 利用実績

2. アンケート結果

3. これまでの取組報告及び今後の取組について

アンケート結果（令和8年1月～6月）

利用者に対し、対面及びWebで実施。
累積回答数380件（7月1日時点）
→ 1月1日時点の数（236件）から144件増加

●居住地（郵便番号）

区内：70件（荻窪26件）、その他74件。
前回と比較して、**区外在住者の割合が約4割から約5割に上昇**。

●乗車目的（複数選択可）

「**観光・レジャー**」が79件で最も多く、次いで「**乗ることが目的**」の53件。「買い物」「通院」は合計16件。
前は「買い物」や「通院」といった日常生活での利用が合計55件であったが、今回のアンケートでは大きく減少した。

●乗車回数

初めて：102件、2回：6件、3回以上：36件。2回以上乗車した人の内、区内在住者が35件（約8割）。

●外出機会の創出

2回以上乗車したことがある人の内、**約8割が、グリーンスローモビリティで外出機会がとても増えた・増えた**と回答。
これは前回より1割増加している。

（消費行動）

Q.停留所周辺や隣接する商店で買い物・飲食等をされましたか。

1000円～3000円程度・・・約7割 5000円以上・・・約1割 これは前回と同様の割合である。

Q.荻窪周辺の商店街の割引やおまけが貰えるクーポンがあったら使いますか。

約8割が「使う」と回答。

「使わない」と回答した人で最も多かったのが「商店街に行かない」という理由。

（その他の意見：「面倒そう・忘れそう・普段クーポンを使わないから」等）

また「グリス口の停留所周辺や隣接する商店で買い物・飲食等をしなかった」と回答した人の内、**約6割が「使う」と回答**。
これは前回と同様の割合である。

アンケート結果（感想・意見）

●乗車した感想（複数選択可）

感想	件数
景色や爽快感を楽しめた	104件
移動が楽になった	94件
運転手や乗客同士のコミュニケーションが楽しかった	23件

●自由意見

■肯定的な意見

- ・運転手さんが丁寧に対応して下さり、とても楽しく気持ちよく乗れた。
- ・案内する方も、運転する方も、親切で良かった。
- ・快適で、安くて、運転手さんも対応がよい。
- ・荻外荘は遠いので助かった。
- ・区外から来ても楽しく、新しい取り組みだと思うので、継続して欲しい。

■改善を求める意見

- ・運行範囲を伸ばしてほしい。
- ・満員のことがあるため運行台数を増やしてほしい。
- ・アンケートをもっと簡単にして欲しい。
- ・運行時間を広げて欲しい。
- ・運行頻度を増やして欲しい。
- ・乗り場がわからなくて少し迷った。
- ・ベビーカーなど荷物が置けるとよい。

1. 利用実績

2. アンケート結果

3. これまでの取組報告及び今後の取組について

暑さ対策

バス型車両については車内エアコンの利用により、充電残量の減りが早く、補充電が必要。補充電の間に日差しに照らされ、より車内が高温になることも課題。

■ 他自治体の取組

車両に対する暑さ対策

- ・車内にファンを設置している。
- ・窓へ遮光材等を設置している。
- ・車体改修（遮熱塗装等）を行っている。

運行上の運用における暑さ対策

- ・7月～9月は乗用車をレンタルし、代替車両にて運行している。
- ・夏季の運行時間帯の見直し

■ 杉並区の取組

車両に対する暑さ対策

- ・車内にファンを設置している。

運行上の運用における暑さ対策

- ・夏季の運行時間帯の見直し

運転手に対する暑さ対策

- ・ファン付きベストの着用

乗客に対する暑さ対策

- ・うちわ配布（8月中を予定）

取組報告（昨年度の取組結果）

・本格運行開始 1 周年を記念した周遊マップ配布の効果

【目的】

周遊マップを活用することで消費行動につなげて、地域活性化を図る。

【方法】

グリーンスローモビリティに乗車した人に対し、運行ルート上にある商店街の協力店舗で使用できるクーポン付きの周遊マップ500枚を配布。

配布期間：令和7年11月25日から令和7年12月2日（8日間）

クーポン使用期限：令和8年3月31日まで

【結果】

クーポンの使用率は10%未満。

（協力店舗より、店でグリーンスローモビリティの話題があがった等の振り返りをいただいた）

【分析】

- ・周知方法・内容を工夫し、より多くの方へイベント情報が届くように対応していく必要がある。
- ・消費行動に繋がるイベントのプロセスを検討する必要がある。

【それをふまえた取組】

荻窪三庭園と連携したイベントをSNSを用いて発信することで取組事例を重ね、消費行動向上に有効なプロセスを確立し、今後は商店街等と連携した取組を検討していく。

周遊マップ



取組報告（荻窪三庭園との連携①）

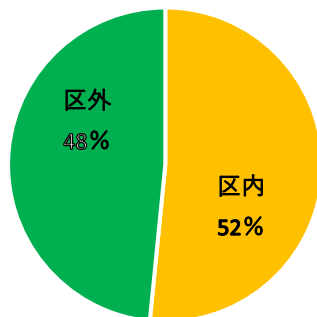
・ 杉並区魅力紹介展示 「荻窪三庭園－荻外荘公園・大田黒公園・角川庭園－」

令和8年5月13日（水曜日）から6月30日（火曜日）まで、東京区政会館（東京都千代田区飯田橋3-5-1）1階エントランスホールにて、杉並区魅力紹介展示「荻窪三庭園－荻外荘公園・大田黒公園・角川庭園－」が開催された。

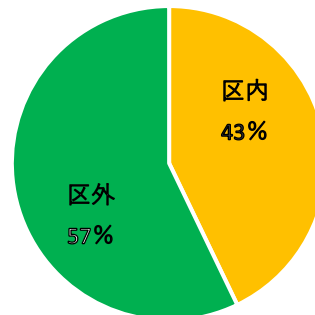
（以下、参考）

令和8年1月1日から5月12日における乗車アンケートの結果上、区外居住率は全体数の約48%であったが、展示開始以降は約57%と高くなり、区外居住者からの注目が集まったと考えられる。

展示前
（令和8年1月1日～5月12日）



展示後
（令和8年5月13日～6月30日）



東京区政会館で実施した
杉並区魅力紹介展示の様子



パネル「荻窪のまち」



取組報告（荻窪三庭園との連携②）

・荻窪三庭園七夕めぐり 「荻窪三庭園をめぐるスタンプラリー」との コラボ企画

令和8年7月2日（木曜日）から7月7日（火曜日）まで、
荻窪三庭園（大田黒公園、角川庭園、荻外荘公園）にて
七夕飾りにあわせて「荻窪三庭園をめぐるスタンプラリー」が開催され、
グリスロを利用し各園のスタンプをコンプリートした方へ、
グリスロ記念品（なみすけシール）をプレゼントした。

また、杉並区公式SNS（LINE・X・インスタ）にて周知を行った。
（令和8年7月21日現在）
＜X＞いいね：156、再生回数：1.1万回
＜インスタ＞いいね：542

インスタ（左）・X（右）投稿内容



荻窪三庭園をめぐるスタンプラリーの開催に伴い、グリーンスローモビリティとのコラボ企画による集客効果を把握するため、開催期間中の来場者数を昨年度同時期と比較し、企画実施による来場者増加への寄与について分析を行う。

荻窪地域区民センター停留所について

① 荻窪駅西口



② 大田黒公園



③ 荻外荘公園



④ 荻窪地域区民センター

(※令和8年10月1日より
利用再開予定)



⑤ 桃井第二小学校



① 荻窪駅西口



【今後の予定】

広報すぎなみ9月1日号にて
荻窪地域区民センターの利用再開に関する記事とともに
停留所開設の件を掲載する予定。

また、令和8年11月に荻窪地域区民センターにて
「センターまつり」が開催されるため、
荻窪地域区民センター協議会とコラボ企画を検討し、
外出促進・回遊性向上に資する取組を行う。



破線部分のルートについて、令和8年10月1日から運行を開始する予定。

今後の取組について

地域の魅力向上や回遊性向上
他地域への展開など、グリーンスローモビリティが果たす可能性の分析・検討



令和9年度に向けた取組

○引き続き荻窪三庭園と連携したイベントを行い、SNS等で周知を行う。
また、来年に荻外荘公園が100周年を迎える。100周年のイベントの集客に貢献し、これをきっかけに**荻窪のまちの魅力を知ってもらう**ため、他課と連携しコラボ企画を検討する。

○利用者へのアンケートの内容の精査や運転手からの聞き取りをもとに、グリーンスローモビリティがもたらす地域の魅力向上や消費活動、移動・外出機会の増加への寄与について分析する。